

# 社団法人 日本空手協会

内閣総理大臣杯および文部科学大臣賞を授与される空手界唯一の団体です

## JKA ニュース

〒112-0004

東京都文京区後楽2-23-15

TEL : 03-5800-3091

FAX : 03-5800-3100

ホームページ / <http://www.jka.or.jp/>

### 御挨拶

社団法人日本空手協会の会員の皆様、昨年未曾有の被害と死者を出した東日本大震災から一年が経ちました。震災の際は、国内外にいる多くの会員の皆様から激励を頂き、さらに心のもった義援金を福島県・宮城県の会員の皆様へお渡しすることができました。



専務理事 森 俊博

社団法人 日本空手協会

また、産経新聞社を通して、多くの被災者に義援金をお渡しすることもできました。心から感謝申し上げます。誠に有り難うございました。私は、日本空手協会の使命は、会員の幸せを通して、社会に貢献していくことだと考えています。会員の幸せとは、日本空手協会の精神・思想を、空手を通じて伝導することによって、会員を幸せへと導くこと

道」と致しました。大乘仏教の般若心経の「色即是空（しきそくぜくう）」から「空」を取り入れたのです。もう一つは道場訓です。道場訓は、空手道の稽古の中から学び得ることを儒教の教えを通して、「五条訓」としてまとめたものであり、人格完成を目指す教えです。もう一つは、神道です。産霊と書いて「むすび」と読みます、何事もこの産霊によって、技の確立ができ、「真理」「生きる力」を会得することができ

です。

日本空手協会の目的は、会員を創造していくことであり、会員に対しては、三つのことを伝導しております。第一の伝導は、日本空手協会の思想を伝導することです。

日本空手協会の思想は、仏教と儒教と神道の総合的な教えです。最高師範・船越義珍先生は「唐手」の「唐」の字を「空」に変え、「空手」とし、さらに「道」とつけて、「空手

さるのです。

だからこそ、誰もが人生をしっかりと生きていくことができるのです。このことを空手の技の中から私は会得することができました。これは神道の教えです。

これらの思想を国内は元より、世界に発信・伝導していくことが、国際社会における平和貢献となり、これからの日本空手協会の役割であると考えています。

第二の伝導は、日本空手協会の「極め」の空手です。極めの空手の「一本勝負」を世界に伝導していくことです。

第三の伝導は、「守・破・離」の修行の過程から、指導員それぞれが会得した真理を伝導していくことです。

この三つの伝導は新しいものではありません。日本空手協会では、この三つの伝導を大切に守り、多くの指導員が世界で伝導して、今日を築いてきました。過去から未来へ連なる時間の中で、限りある生を生きる存在として、自分が何を為すべきかを考え、この伝統文化を継承し、後世へと伝えていく真摯な態度こそが今求められているのです。

これからも、日本空手協会は漸進的にこの三つの伝導を進めて参ります。最後に平成24年4月1日より、公益社団法人日本空手協会として、スタートを切ります。

会員の皆様が自己を高め、それぞれの目的に向かって進んで行かれることを御祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

# 日本の伝統文化を伝承、心と礼儀を学ぶ 総本部指導員が、小学校の授業で空手指導

去る2月8・10・13・15日、東京・板橋区にある区立大谷口小学校（昭和33年6月1日創立）にて、（社）日本空手協会の総本部指導員が空手道の魅力を伝えることになりました！

## ■日本大好きプロジェクトとは？

”日本大好きプロジェクト”をご存じでしょうか？

多摩大学の村山ゼミが主催するプロジェクトで、平成20年秋から始まりました。日本の伝統文化に触れる場を設け、多くの人々に日本を深く理解し、心から「大好き」になってもらうための活動で



奥家沙都美、猪越悠介・総本部指導員による捕り。「小学校の授業で教えるのは初めてですが、一人でも空手を始めたいと思って頂けるよう頑張りたいと思います」（猪越）



大きな気合いで、突き・蹴りを繰り返す子供達。

## ■迫力満点の演武

去る2月10日、午後1時40分から空手道を体験することになったのは、板橋区立大谷口小学校5、6年生28名の皆さん。

「空手って？（-?）」という子供達の理解を深めるために、まずは突き・蹴りを教



細田晴夫さんが、突きの指導を分かりやすくゆっくりと行いました。

す。

具体的には、幼稚園、保育園、児童館、高齢者施設等を訪問。

将棋、三曲（箏、尺八、三味線）、和太鼓、茶道、和紙漉き、水墨画、紙芝居などを体験してもらいます（今年2月までに延べ2万人が参加）。

空手部門を依頼されたのは、社団法人日本空手協会。3年前から、幼稚園を中心に約40箇所を回り、空手道の魅力を伝えてきました。



虎蹴(こし)で蹴ることなどを様々なアプローチで説明した高橋敏・総本部指導員。

えることとなりました。  
突きは拳の握りから始め、空手の醍醐味である蹴りは高橋敏・総本部指導員が見本を示しながら丁寧に教えました。突き10分、蹴り10分の時間配分でしたが、筋の良い子はビシッとした突き・蹴りをマスターしていました。  
みんなの気持ちがあぐれてきたところで、谷山卓也・総本部指導員が形の燕飛を披露。  
拍手喝采を浴びた後は、奥家沙都美、猪越悠介・総本部指導員による捕りが行われました。  
合計で10分ほどの演武でしたが、力強い動き、凛とした雰囲気、子供達は一挙一投足も見逃すまいと、真剣な眼差しを向けていました。



皆がびっくりした谷山卓也・総本部指導員、形の燕飛。

**■武道精神に触れる**  
ぐっと子供達の興味をひきつけた後で、責任者の谷山指導員は、次のように語りかけました。  
「JKAの空手は、ただ強ければいいというものではありません。人格完成を目指すための「道」です。そのため、正座・礼の仕方も学びましょう」  
学校ではイスに座る生活が中心の子供たち。武道ならではの礼儀作法に、ある子供は緊張の面持ちで、ある子供は笑顔で取り組んでいました。  
こうして45分は瞬く間に過ぎ、午後2時25分に体験学習は終了しました。  
指導に当たった高橋指導員は「興味を抱いた子供が空手を始め、礼儀や忍耐力を身につけて、心から日本を好きになるだけでなく、自らが歩む人生も大好きと感ずるようになって頂ければ幸いです」と語りました。

## 空手道の指導をして欲しい 幼稚園・小学校募集！

空手道を体験してみたい幼稚園・小学校を募集しています。

また、空手人口が減りやすい中学生の部を強化するために、JKA総本部で中学生ユースのクラス創設に取り組んでいます。

詳しくは、JKA総本部（電話03-5800-3091・谷山）までご連絡下さい！



正座を教える猪越指導員と真剣に取り組む子供たち。

『心を満たす旅』創り

# 株式会社 トラベル日本

＜観光庁長官登録旅行業第67号／IATA公認代理店／JR各社指定業者＞

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-2-1 ラクチョウビル5F

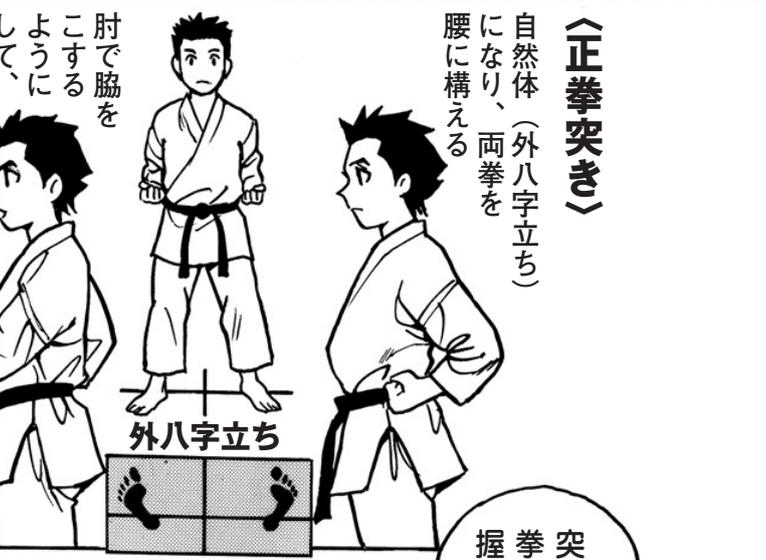
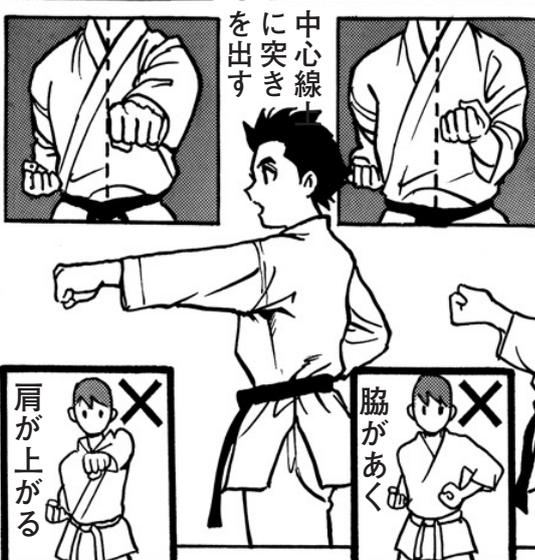
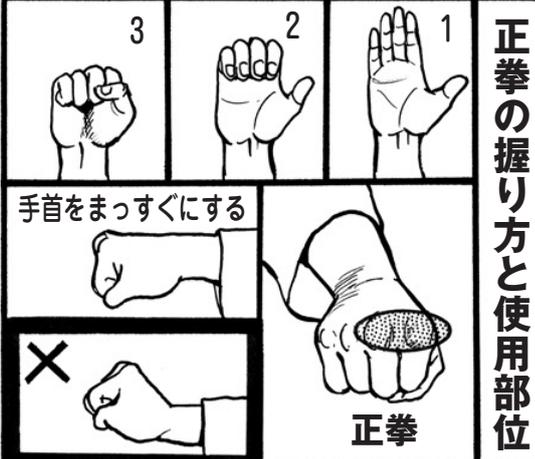
TEL : (03) 3572-1461 FAX : (03) 3573-7733

ホームページ : <http://www.travelnippon.co.jp>

担当 : 三浦 e-mail : [h.miura@travelnippon.co.jp](mailto:h.miura@travelnippon.co.jp)

# 谷山卓也の JKA空手道 レッスン①

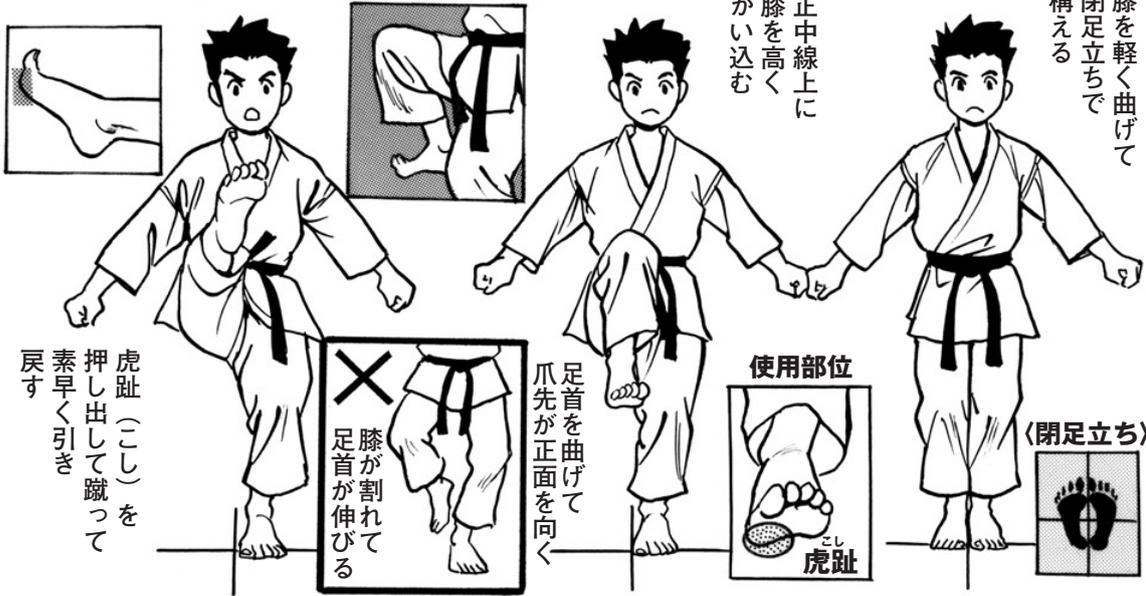
坂丘のぼる



# 〈前蹴り〉

膝を軽く曲げて  
閉足立ちで  
構える

正中線上に  
膝を高く  
かい込む



虎趾(こし)を  
押し出して蹴って  
素早く引き  
戻す



膝が割れて  
足首が伸びる

足首を曲げて  
爪先が正面を向く

使用部位



〈閉足立ち〉



背中を丸めないこと

結び立ちで上体を  
約30度傾ける

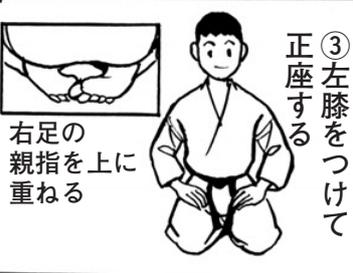
## 〈立礼〉



①踵を合わせて  
結び立ちになる



〈結び立ち〉



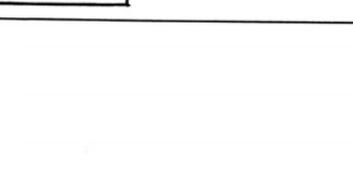
②右膝をつける



③左膝をつけて  
正座する



④左手→右手の  
順で手をつく



⑤礼をする

## 大会特報

●日時／2011年11月6日(日曜日) ●場所／亜細亜大学 体育館 ●主催／社団法人日本空手協会

# 生涯武道を実践するいざし銀が集結！ 団体は千葉が四連覇、女子は埼玉、王座奪還！

去る11月6日(日)、東京・亜細亜大学体育館にて、第11回熟練者全国空手道選手権大会が開催され、選手約300名、審判約60名が参加した。

## 男子個人組手

男子個人組手(70歳以上)は、8名が参加。

注目は、神野勝(福岡)。一回戦で四連覇を狙う吉村国雄(兵庫)に足払いからの上段突きを極め、勝利。準決勝では、伊藤俊雄(静岡)に上段突き(技有り)を2回極め、決勝への切符を手にした。



上／男子個人組手(70歳以上)決勝は「18歳で空手を始めて、今年で70歳。週2〜3回の練習」という松井孝洋(青森・写真右)が5年前の決勝で敗れた神野勝(福岡)に勝利。

対戦相手は、70歳の松井孝洋(青森)。5年ぶりとなる両者の対戦は、神野が中段突きで先制。

しかし、5年前の決勝で負けていた松井が中段突きを連続で極め、逆転優勝を成し遂げた。

男子個人組手(65歳以上)は13名が参加。本命は四連覇を目指す根本功(千葉・67歳)。準決勝では岸根長司(大阪)に合わせ一本勝を収めた。

決勝の相手は、去年と同じ谷川幸男(空手歴49年)。

決勝戦は「昨年は根本先生の間合いで戦ったことが敗因」と語った谷川が果敢に攻



右／男子個人組手(65歳以上)決勝、空手歴51年の根本功(千葉・67歳)が谷川幸男(空手歴49年)を下す。



上／男子個人組手(55歳以上)決勝、静の横須賀秀夫(千葉・写真右)が動の小山孝一(千葉)に上段突きを連続で極め、優勝。

め、先制。

しかし、「胃癌(再発)の手術をして、まだ一ヶ月あまり。それに加え、両足を肉離れ」という根本が満身創痍の体から中段突きを繰り出し、同点とすると、さらに谷川の中段蹴りを捌き、中段突きを極めて、四連覇を掴み取った。

男子個人組手(60歳以上)は30名が参加。「18歳から空手を始めた」という60歳の高橋邦也(東京)が決勝へと進んだ。

対戦相手は岩田純明(栃木)。2回目となる両者の試合は、高橋が上段突きで先制。すぐさま岩田も上段突きで追いつく展開となる。



男子個人組手(60歳以上)決勝、高橋邦也(東京・写真右)が岩田純明(栃木)に追い突きを極め、勝利。

最後は「2位が2回、どうしても優勝しなかった」という高橋が上段突きを極め、悲願の初優勝。

男子個人組手(55歳以上)は29名が参加。本命は、3年連続5回目の優勝を狙う小山孝一(千葉)。

準決勝で池田欣也(直轄団体)に中段蹴りを二発極め、決勝へ。

対戦相手は、横須賀秀夫(千葉)。試合は小山の後ろ蹴りを捌いた横須賀が上段突きで先制。さらに小山の蹴りに合わせて、上段突きを極めた横須賀が初優勝。

34名が参加した男子個人組手(50歳以上)決勝は、準優勝3回の笹沼充夫(栃木)と、昨年一つ下のクラスで優勝した空手歴30年の塩田卓央(直轄団体)が対戦。

笹沼が上段突きを極めれば、塩田が中段突きで同点に追いつく。最後は笹沼が中段突きを極め、初優勝。



右／男子個人組手(50歳以上)決勝、笹沼充夫(栃木)が塩田卓央(直轄団体)を避け、初優勝。



左/男子個人形(70歳以上)は、長久保雅生(神奈川県)が神野勝(福岡)との半月対決。



上/男子個人組手(40歳以上)決勝、小嶋健(埼玉)が嶽野英樹(長野)を下す。



上/男子個人組手(45歳以上)決勝は、成澤誠一(宮城・写真右)が堅山龍一(千葉)に反則勝ち。



右/男子個人形(65歳以上)、「3年に一度形をかえる」という折目哲哉(東京三多摩)が9回目の優勝(2位1回、失格1回)。



右/男子個人形(60歳以上)で優勝した古宇田巖(千葉)の壮観。



右/男子個人形(55歳以上)で優勝したのは、「四連覇のプレッシャーよりも、納得がいく雲手ができるのかという自分との勝負でした」と語った小日向敏則(新潟)。

### 男子個人形

14名がエントリーした男子個人形(70歳以上)。「昭和33年から空手を始めた」という長久保雅生(72歳・神奈川県)が「腰のキレを意識した」という半月(42・2)で初優勝。

男子個人組手(45歳以上)は25名が参加。成澤誠一(宮城)と堅山龍一(千葉)という優勝候補同士の決勝となった。両者一歩譲らずの試合となり、突きで技有りをつずつ奪い合うが、堅山が痛恨の強打。成澤が反則勝ちを収めた。

男子個人組手(40歳以上)は42名が参加。昨年の覇者・藤井康弘(青森)を下した嶽野英樹(長野)が決勝へと進むが、小嶋健(埼玉)に上段突きを連続で極められ、惜敗した。

16名が参加した男子個人形(65歳以上)。決勝は、「半年前に前立腺癌の手術を行ったが、入院中から筋トレは欠かさなかった」という折目哲哉(東京三多摩)が五十四歩大を演武。41・9を出す。同期の根本功(千葉)も十手で同得点を出し、同点決勝へ。両者の争いは、折目42・3、根本42・2となり、折目が9回目の優勝を成し遂げた。

34名が参加した男子個人形(60歳以上)は、「普段は週4回の練習」という空手歴44年の古宇田巖(千葉)が壮観(41・4)で優勝。決勝後、「ゆっくりからの締め込み、強い動作に入り込む間に気をつけて行いました」と語った。

55名が出場した男子個人形(55歳以上)は同点決勝となったが、四連覇を狙う小日向敏則(新潟)が雲手で42・5の高得点を出し、小山孝一(千葉)の十手を退けた。

**守礼堂** 駐会場完備 東京支店  
〒164-0001  
東京都中野区中野 2-23-4 グリーンフォレスト1F  
TEL (03)-5342-3051  
FAX (03)-5342-3052  
E-mail shureido@viola.ocn.ne.jp  
ご注文はこちら フリーダイヤル  
TEL **0120-957-941**  
FAX **0120-957-942**  
至新宿



**極まる形、極まる技**

スポンを立体的な新しい形の縫製にした為、足の動きがより自由になり、変幻自在の脚りに対応できる。  
NW-3、黒編

**いつも快適な道衣**

1. 優しく、柔らかなコットンの肌触り
2. 汗を素早く吸い、同時に拡散する
3. 洗濯後、シワになりにくく、早く乾く
4. 軽いうえに、磨みが少ない

NW-1~3、黒編

**空手衣の美しさを追求**

上着中の汗取り用布を特殊縫製する事により、発汗時の空手衣のまとわりつきを解消し、空手衣の形をきれいに保つ。  
NW-3、黒編

**450gの軽さで技の高速化**

(軽地) オリジナル生地4号半(175cm)のスポンで、450gの軽さを誇る。  
黒編

**守礼堂 本社** 〒900-0012 沖縄県那覇市泊1-1-6  
TEL (098)-861-5621 FAX (098)-861-5525  
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342  
E-mail shureido@orange.ocn.ne.jp

**関西 守礼堂** 2010年1月5日より下記の住所に移転しました。 〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東3丁目21-34  
TEL (06)-6963-8864 FAX (06)-6963-8863

**守礼堂 九州** 〒890-0046 鹿児島県鹿児島市西田2-1-18  
TEL・FAX (099)-801-6920  
E-mail shureido@surbiq.jp

**URL www.karatedo.co.jp/shureido**

33名が出場した男子個人形（50歳以上）は、空手歴41年の真下宗司（群馬）が、壮鎮（41・3）で、二年連続3回目の優勝。30名が出場した男子個人形（45歳以上）決勝は加福明浩（青森）が壮鎮、大野広光が燕飛を演武するが2回とも同点となり、



右／男子個人形（50歳以上）、「立ち方、蹴上げを意識した」という真下宗司（群馬）が壮鎮で優勝。



上／男子個人形（45歳以上）、「3回目の慈恩は協会らしさを出そうと心がけた」という加福明浩（47歳・青森）が優勝。



右／男子個人形（40歳以上）は嶽野英樹（長野）が優勝、組手2位。形2位の小嶋健（埼玉）が組手優勝となった。

三度目は両者慈恩で決着をつけることに。結果は加福が0・5上回り、初優勝。42名が出場した男子個人形（40歳以上）。「今年から長野に戻り、週4回汗を流し、走り込んできました（週3回6キロ）」という嶽野英樹（長野）が、五十四歩小で42・3。2位の小嶋健（埼玉）に0・5差をつけ、二年ぶりの優勝。

## 女子個人組手

女子個人組手（40歳以上）の本命は、6年連続組手&形優勝の安藤陽子（埼玉）。「今日は怪我が多かった。普段の稽古量が少ないのかも」とはいうが、蓋を開けてみれば、瞬く間に決勝へ。

決勝でも宮本洋子（静岡）に対し、上・中段突きを極めて、7回目の優勝。

女子個人組手（60歳以上）決勝は、3年連続となる澤田貞子（千葉）と根本真理子（千葉）が対戦。二人の試合は、昨年、勝利した根本に澤田が上段突きを連続で極めて、5回目の優勝。

女子個人組手（45歳以上）は、準決勝で空手歴18年の野田留美子（福岡）が高野康子（東京三多摩）に合わせ一本勝ち。

決勝では、二年前に決勝で対戦した長谷川由美（兵庫）と対戦し、再試合で上段突



上／女子個人組手（60歳以上）決勝は、澤田貞子（千葉・写真真知子（神奈川）が清水いそ江（千葉）に上段突きを連続で極めて、優勝。



上／女子個人組手（55歳以上）決勝は、昨年2位、空手歴20年の園部真知子（神奈川）が清水いそ江（千葉）に上段突きを連続で極めて、優勝。

きを極めて、四連覇を達成。

女子個人組手（35歳以上）の注目は、「学生時代、形で関東王者、インカレでは組手で3位」の実績を持つ天野美陽（栃木）。準決勝で清水可奈（長野）に中段突きを二回極め、決勝へ。

決勝は0・0となり、再試合となるが、加福美和子（青森）に中段突きを極めて、優勝。



上／女子個人組手（40歳以上）、安藤陽子（埼玉）が得意の突きで挑戦者を打ち破り、七連覇達成。



右／女子個人組手（50歳以上）決勝は、昨年反則負けで悔し涙を飲んだ古川和代（東京）が中澤悦子（東京）に上段突きを極めて、技有りを守りきり、7回目の優勝。



右／女子個人組手（45歳以上）決勝は再試合となるが、「氣迫負けないように」という野田留美子（福岡）が長谷川由美（兵庫）に上段突きを極めて、四連覇。



上／女子個人組手（35歳以上）は天野美陽（栃木）が優勝。「現在は現役当時の30%位。組手連覇を目指して頑張ります」



右／女子個人形（50歳以上）は、「年間6大会出場、週8回の指導」という空手歴42年の小西康子（福岡）が珍手（41・7）で5連覇。



右／女子個人形（45歳以上）は、空手歴32年の西田美由紀（滋賀）が五十四歩小で2回目の優勝。

### 女子個人形



上／団体組手でも活躍した天野美陽が女子個人形（35歳以上）でも五十四歩小で41.8を出し、2回目の優勝。



左／女子個人形（40歳以上）は、安藤陽子（埼玉）の七連覇を空手歴6年の白水要子（福岡）が抜塞大（41・7）で止めた。



上／女子個人形（55歳以上）、空手歴39年の大坂恵子（直轄団体）が「下半身を安定させ、緩急を注意した」という壮鎮（42.3）で2回目の優勝。



上／女子個人形（60歳以上）は、渡辺まり子（英国）が「緩急を意識した」という珍手で2回目の優勝。



右／都道府県対抗（男子）決勝・大将戦、千葉の小宮の中段蹴りが極まり、試合終了。



上／都道府県対抗（女子）決勝・大将戦で安藤陽子（写真左）が東京の古川を下し、埼玉の優勝を決める。

### 都道府県対抗

11チームが参加した都道府県対抗（男子）。4連覇を狙う本命の千葉が準決勝で茨木に10-6で勝ち、今年も決勝へ。対戦相手は、準決勝では栃木に10-8で勝った東京。昨年と同じ顔合わせとなった決勝戦。先鋒（40歳以上自由組手）は、東京の丸



左／都道府県対抗（男子）決勝、中堅で負けなしの千葉・上山。



左／都道府県対抗（女子）決勝・中堅（35歳以上形）で貴重な一勝を挙げた埼玉の大野。

10チームが参加した都道府県対抗（女子）。本命は昨年4連覇を逃した埼玉。今大会から新メンバーで臨んだ埼玉は、主軸の安藤を中心に栃木に8-6、千葉に8-4で勝ち、決勝へ。決勝では先鋒（35歳以上組手）を落とすも、中堅（35歳以上形）で埼玉の大野が東京の工藤との観空大対決を制し、6ポイント獲得。大将（40歳以上組手）は埼玉の安藤が東京の古川に上段突きを極め、合わせ一本。10-4で埼玉が東京を下し、優勝した。

この時点で合計ポイントは8-6、千葉2ポイントリードで大将戦（55歳以上組手）を迎えることとなった。最後は一つずつ技有りを取った後、「懐が深かったので、蹴りを狙った」という千葉・小宮（千葉）が森田昌秋に中段蹴りを極め、一本勝。千葉が12-6で東京を下し、4連覇。

副将（50歳以上自由組手）は、東京の相原が千葉の横須賀に上段突きを極め、判定勝（2ポイント）。山が千葉の水谷に上段突きを連続で極め、合わせ二本勝（4ポイント獲得）。次鋒（45歳以上自由組手）は、千葉の小山が東京の伊藤に上段突きを連続で極め、合わせ一本勝（4ポイント獲得）。中堅（40歳以上形）は、千葉の上山が東京の中との抜塞大対決に勝利し、4ポイント獲得（旗三本）。



上／都道府県対抗（男子）決勝・次鋒で勝利した千葉の小山。

# ★大会結果★

## 組手の部

- 男子40歳 ①小嶋健(埼玉) ②巖野英樹(長野) ③鈴木秋由(埼玉)、米良寿一(栃木)
- 男子45歳 ①成澤誠一(宮城) ②豎山龍一(千葉) ③岡部明(栃木)、富永義一(千葉)
- 男子50歳 ①笹沼充夫(栃木) ②塩田卓央(直轄) ③田中浩(新潟)、大日向剛(三多摩)
- 男子55歳 ①横須賀秀夫(千葉) ②小山孝一(千葉) ③池田欣也(直轄)、庄司快栄(千葉)
- 男子60歳 ①高橋邦也(東京) ②岩田純明(栃木) ③大谷章介(千葉)、堀田実(長野)
- 男子65歳 ①根本功(千葉) ②谷川幸男(千葉) ③住川稔(山口)、岸根長司(大阪)
- 男子70歳 ①松井孝洋(青森) ②神野勝(福岡) ③伊藤敏雄(静岡)、長久保雅生(神奈川)
- 女子35歳 ①天野美陽(栃木) ②加福美和子(青森) ③藤田園子(兵庫)、清水可奈(長野)
- 女子40歳 ①安藤陽子(埼玉) ②宮本洋子(静岡) ③白水陽子(福岡)、岡崎ゆかり(兵庫)
- 女子45歳 ①野田留美子(福岡) ②長谷川由美(兵庫) ③高野康子(三多摩)、西田美由紀(滋賀)
- 女子50歳 ①古川和代(東京) ②中澤悦子(東京) ③村津真理子(兵庫)、横山順子(富山)
- 女子55歳 ①園部真知子(神奈川) ②清水いそ江(千葉) ③吉田美和(長野)、中島明美(熊本)
- 女子60歳 ①澤田貞子(千葉) ②根本真理子(千葉) ③渡辺まり子(英国)、久住泰子(兵庫)

## 形の部

- 男子40歳 ①巖野秀樹(長野) ②小嶋健(埼玉) ③上山道憲(千葉) ④渡辺直樹(愛媛) ⑤秋廣哲次(長野) ⑥中浩之(東京) ⑦大島由久(直轄) ⑧三上寛之(埼玉)
- 男子45歳 ①加福明浩(青森) ②大野広光(福島) ③丸岡昭彦(神奈川) ④中畑桂(青森) ⑤内山和俊(東京) ⑥成澤誠一(宮城) ⑦南部直広(岐阜) ⑧片岡敬一(東京)
- 男子50歳 ①真下宗司(群馬) ②マークウォーターハウス(兵庫) ③浅井嘉彦(神奈川) ④瀬戸長一郎(愛知) ⑤長南重一(福島) ⑥小林嘉宏(新潟) ⑦市毛悟(茨城) ⑧新泰三(直轄)
- 男子55歳 ①小日向敏則(新潟) ②小山孝一(千葉) ③横須賀秀夫(千葉) ④古宮浩二(千葉) ⑤森田昌秋(東京) ⑥村津慶紀(兵庫) ⑦庄司快栄(千葉) ⑧高橋保行(群馬)
- 男子60歳 ①古宇田巖(千葉) ②大谷章助(千葉) ③岩田純明(栃木) ④秋永弘(東京) ⑤辻田新吉(宮城) ⑥ポリグランディ(兵庫) ⑦佐々木潔(東京) ⑧古賀慶三(福岡)
- 男子65歳 ①折目哲也(三多摩) ②根本功(千葉) ③小沢英夫(三多摩) ④谷川幸男(千葉) ⑤藤田正晴(茨城) ⑥須藤紘二(秋田) ⑦住川稔(山口)、三ツ本武夫(三多摩)
- 男子70歳 ①長久保雅生(神奈川) ②神野勝(福岡) ③岩淵弘(大阪) ④吉村国雄(兵庫) ⑤甲地伯史(静岡) ⑥茶谷繁(東京) ⑦狩野政保(群馬) ⑧篠井浩(岡山)
- 女子35歳 ①天野美陽(栃木) ②小池泉(広島) ③藤田園子(兵庫) ④櫻山智恵(愛知) ⑤佐藤由香里(東京) ⑥鳥羽昭子(栃木) ⑦加福美和子(青森) ⑧大場さや(三多摩)
- 女子40歳 ①白水要子(埼玉) ②安藤陽子(埼玉) ③青木麗子(直轄) ④岡崎ゆかり(兵庫) ⑤日野理香(直轄) ⑥宮前美和子(直轄) ⑦松尾和子(直轄) ⑧上野純子(兵庫)
- 女子45歳 ①西田美由子(滋賀) ②安藤和恵(三多摩) ③野田留美子(福岡) ④山田かね子(岐阜) ⑤高野康子(三多摩) ⑥安保祥子(神奈川) ⑦長谷川由美(兵庫) ⑧小倉恭子(三多摩)
- 女子50歳 ①小西康子(福岡) ②菊池たか子(新潟) ③村津真理子(兵庫) ④神田京子(茨城) ⑤塚田千雪(埼玉) ⑥古川和代(東京) ⑦横山順子(富山) ⑧中澤悦子(東京)
- 女子55歳 ①大坂恵子(直轄団体) ②古田祐子(東京三多摩) ③中島明美(熊本) ④高草智子(広島) ⑤清水いそ江(千葉) ⑥伊藤真智子(埼玉) ⑦吉田美和(長野) ⑧園部真知子(神奈川)
- 女子60歳 ①渡辺まり子(英国) ②菱木ひろみ(直轄) ③根本真理子(千葉) ④福永信子(神奈川) ⑤四宮弥生(千葉) ⑥石神和子(兵庫) ⑦久住泰子(兵庫) ⑧八百田友江(広島)

## 都道府県対抗戦

- 男子 ①千葉県 ②東京都 ③栃木県
- 女子 ①埼玉県 ②東京都 ③千葉県



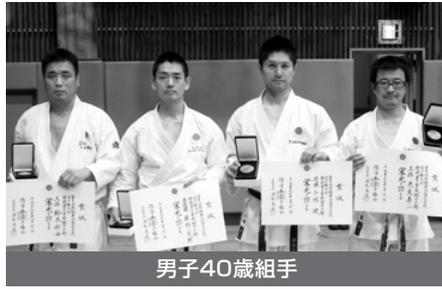
男子70歳組手



女子最高齢者



女子35歳組手



男子40歳組手



女子40歳組手



男子45歳組手



女子45歳組手



男子50歳組手



女子50歳組手



男子55歳組手



女子55歳組手



男子60歳組手



女子60歳組手



男子65歳組手



女子50歳形



男子65歳形



男子40歳形



女子55歳形



男子70歳形



男子45歳形



女子60歳形



女子35歳形



男子50歳形



男子団体



女子40歳形



男子55歳形



女子団体



女子45歳形



男子60歳形



スーパーキャンパス SBC  
日本空手協会試合用マット取扱店

初段から四段の段位証専用額新発売

http://www.karatedo.co.jp/shobu  
E-mail:shobu@sage.ocn.ne.jp

TEL.0553-23-5320  
FAX.0553-23-5340

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川996-2 空手衣の尚武

# 第6回 高校生合同稽古会及び交流試合

日時●2012年2月4日、5日 会場●BUMB東京スポーツ文化館  
 去る2月4日と5日にかけて、BUMB東京スポーツ文化館において、  
 第6回高校生合同稽古会及び交流試合が行われた。4日は総本部指導  
 員による高校生を対象にした講習会が行われ、5日は全国から強豪校  
 が集まって交流試合が行われた。

## 総本部指導員が高校生を指導

初日の4日は合同稽古会が行われ、若手  
 総本部指導員が高校生たちを直接指導した。

男子組手は根本敬介師範、飯村吏毅哉研  
 修生、女子組手は奥家沙都美師範、椎名舞  
 研修生、男子形は桑田力指導員、女子形は  
 栗原一晃師範がそれぞれ担当し、午前10時  
 から12時まで2時間みっちり行われた。

指導員たちの技術と理論に触れた高校生  
 たちは、練習が進むにつれて動きがみるみ  
 るよくなり、実りの多い一日となったよう  
 だ。

稽古会の内容は以下のとおり。

### ◆男子組手／根本敬介

試合で使う基本技を中心に反復練習によ  
 って技をつくる練習をしました。それぞれ  
 の学校に戻っても根気よく反復練習を続け  
 てほしい。

### ◆女子組手／奥家沙都美

基本から始めて、上段突きに絞って分解  
 しながら細かく指導しました。また、流れ  
 の中で来たら返す打ち込みの練習をしまし  
 た。

### ◆男子形／桑田力

燕飛の3つ、4つの部分を重点的に指導  
 しました。カタにはまりすぎてキレイなだ  
 けの形になっているので、身体の使い方や  
 力の出し方をとくに指導しました。

右／男子組手の決勝戦は、御  
 殿場西（静岡）と世田谷学園  
 （東京）の対戦となり、副将  
 戦の時点で対戦スコア3-0と  
 した御殿場西が優勝の栄冠を  
 つかみとった。写真は、優勝  
 を決めた副将・笹葉涼（御殿  
 場西／左）の上段突き。

# 男子・御殿場西&女子・宮崎第一、 今年のインハイ王者を下す！

## 大会結果

### [男子]

優勝／御殿場西（静岡）  
 準優勝／世田谷学園（東京）  
 3位／宮崎第一（宮崎）  
 4位／東洋大学附属牛久（茨城）  
 5位／花咲徳栄（埼玉）  
 5位／常葉学園菊川（静岡）  
 5位／横浜創学館（神奈川）  
 5位／埼玉栄（埼玉）

### [女子]

優勝／宮崎第一（宮崎）  
 準優勝／花咲徳栄（埼玉）  
 3位／神戸龍谷（兵庫）  
 4位／御殿場西（静岡）  
 5位／常葉学園菊川（静岡）  
 5位／星城（愛知）  
 5位／東洋大学附属牛久（茨城）  
 5位／作新学院（栃木）

上／女子組手の決勝戦は、宮崎第一（宮崎）と花咲徳  
 栄（埼玉）の対戦となり、対戦スコア3-1で宮崎第一  
 が接戦をものにした。写真は、優勝を決めた大将の浜  
 砂愛里（宮崎第一／左）。



上／この大会は、総本部指導員により  
 運営され、前日の4日には若手総本部  
 指導員による高校生を対象とした合同  
 稽古会も行われた。写真は、現場を取り  
 りしきる忠鉢孝治指導員。



# TOKAIDO

東海堂 水道橋店 ▶ 113-0033 東京都文京区本郷 1-4-11 岡野ビル1階 (都営三田線「水道橋駅」徒歩1分 JR総武線 / 中央線「水道橋駅」徒歩3分)  
 TEL : 03-5840-8030 / FAX : 03-5840-8033 平日 ▶ AM11:00~PM8:00 / 土日祝 ▶ AM10:00~PM7:00

東海堂 難波店 ▶ 556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-8-22 新川清水ビル2階 TEL : 06-6633-3277 / FAX : 06-6633-6278

株式会社東海堂 〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-2 第一三沢ビル3F ※商品・カタログのお問合せは ▶ TEL.03-5844-3451 / FAX.03-5844-3452



決勝戦の中堅戦は、エースの高橋夏樹（花咲徳栄）が投げ→突きで一本3ポイントを奪うなど、9-1で花車李（宮崎第一）に快勝した。



女子組手で優勝の栄冠に輝いた宮崎第一（宮崎）。



女子で準優勝となった花咲徳栄（埼玉）。



決勝戦の中堅戦は、杉山絹人（世田谷学園/右）と田坂毅史（御殿場西）のエース対決となり、両者譲らず1-1の引き分けに終わった。



男子組手で優勝の栄冠に輝いた御殿場西（静岡）。



男子で準優勝となった世田谷学園（東京）。

## ◆女子形/栗原一晃

岩鶴を指導しました。カタチにとらわれず、組手をやっているのと同じ感覚で演武してほしい。相手を想定して、相手を突くような突きでなければ伝わりません。

## 御殿場西が男子組手を制す

二日目の5日には、学校単位の組手団体戦による交流試合が行われ、全国から高体

連で活躍する強豪校が参加した。試合は、まず総当たりのリーグ戦が行われ、その上位校による決勝トーナメントで争われた。男子組手の決勝に勝ち残ったのは、昨年のインターハイ王者の世田谷学園（東京）と御殿場西（静岡）の2校。  
まず先鋒戦は伸びのある上段突きでポイントを重ねた五明宏人（御殿場西）が6-3で小澤竜也（世田谷学園）に勝利すると、次鋒の小野田守徒（御殿場西）も投げ→突きで二つの一本3ポイントを奪うなど9-



上/選手たちの激闘を称える大石武士師範。

## 女子は宮崎第一が優勝

女子組手の決勝は、昨年のインターハイ王者の花咲徳栄（埼玉）と宮崎第一（宮崎）が激突。

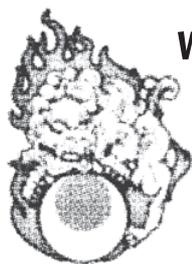
先鋒戦は、我妻萌乃花（花咲徳栄）が上段蹴りを極めるなど、10-9で渡邊美菜（宮崎第二）との乱打戦を制するが、次鋒戦は廣瀬朱夏（宮崎第一）が二つの中段蹴りで技有り2ポイントを奪うなど、9-4で吉田琴美（花咲徳栄）に勝利する。

続く中堅戦は投げ→突きと上段蹴りで二つの一本3ポイントを奪った高橋夏樹（花咲徳栄）が9-1で花車李（宮崎第一）に快勝。だが、副将戦は吉留由唯（宮崎第二）が上段蹴りで一本3ポイントを奪い、8-0で菊池咲奈（花咲徳栄）に勝利し、両校とも一歩も譲らない。

そして、浜砂愛里（宮崎第二）と大金佐和子（花咲徳栄）の大将戦。浜砂は序盤に上段蹴りを極めると、その後も攻め手をゆるめることなく、9-1で快勝。この瞬間に宮崎第一の優勝が決まった。

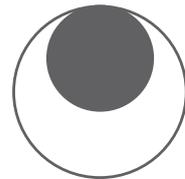
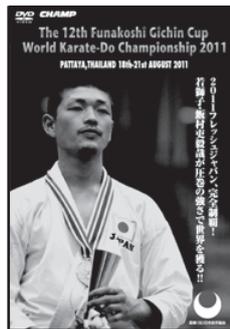
3で鈴木伸知（世田谷学園）に勝利し、御殿場西が一気に王手をかける。  
そして、エース対決となった田坂毅史（御殿場西）と杉山絹人（世田谷学園）の中堅戦が1-1の引き分けに終わると、副将の笹葉涼（御殿場西）が5-2で末廣祥彦（世田谷学園）を下し、3勝目を奪取。この時点で御殿場西の優勝が決まった。

好評発売中!



第12回船越義珍杯世界空手道選手権大会  
**The 12th Funakoshi Gichin Cup**  
**World Karate-Do Championship 2011**  
PATTAYA, THAILAND 18th-21st AUGUST 2011

2011フレッシュジャパン、完全制覇!  
若獅子・飯村吏毅戦が  
圧巻の強さで世界を獲る!!



商品番号: DCMP-986  
収録時間: カラー202分  
価格: 6,000円(税込)

商品のお問合せ・ご注文はこちらまで

TEL: **03-3315-3190** FAX: **03-3312-8207**

受付時間 AM9:30 ~ PM18:30  
定休日 日曜日、祝日

CHAMP 〒166-0003  
(株)チャンプ 営業部 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階

http://www.champ-shop.com/

子供たちが作る！ レポートする！

# JKA ニュース キッズ編集部！

## 王者に一問一答！

地震や津波、土砂崩れなどをはじめとする災害から身を守るためには、普段からの準備が重要です。もしもの場合に備え、今一度、防災用品を全国大会で総合優勝を成し遂げた栗原一晃・総本部指導員と共に確認していこう！



(社)空手協会は、品格ある青少年育成に努めています。

**Q** 家庭でもできる防災対策、まず大切なのは？

次の6点を用意して下さい！

- A**
- ①食料・水・防災用品を用意。
  - ②燃料・エネルギー（灯油・ボンベ・固形燃料・点火剤など）を備える。
  - ③手元の現金に余裕を持たせておく（盗難には十分ご注意の上）。
  - ④処方薬を備える。
  - ⑤家族で話し合い、避難場所や役割分担を確認する。
  - ⑥隣近所との助け合いがスムーズに行える環境を日頃から作っておく。

**Q** 具体的に何をを用意すればいいの？

**A** もしもの時に役立つ防災グッズを左ページのチェックリストで紹介していきましょう！

栗原一晃選手に聞く！



「空手と同じで、日頃からの準備が大切だよ！」(栗原)

## 『もしも』の備えは万全かな？ 今すぐできる防災対策

チェック欄	非常食品・非常用品	ポイント
<input type="checkbox"/>	水・飲料	1人1日約3リットル必要です
<input type="checkbox"/>	米・餅・お粥・パックご飯	腹もちがよいのが特徴です
<input type="checkbox"/>	乾パン・缶詰	約3～5年間保管可能
<input type="checkbox"/>	レトルト食品・インスタント食品	品質保持期限の確認を忘れずに
<input type="checkbox"/>	パスタ・パスタソース	水や加熱器具と一緒に準備しましょう
<input type="checkbox"/>	魚肉ソーセージ	手軽に素早く食べられます
<input type="checkbox"/>	チョコレート・クラッカー・ドライフルーツ	それぞれ品質保持期限を確認しましょう
<input type="checkbox"/>	紙食器・割り箸	万一水道が止まった時の使い捨て用に便利
<input type="checkbox"/>	ラップ	食料保存、皿に敷くなど衛生面で便利
<input type="checkbox"/>	缶切り・栓抜き・ナイフ	万能ナイフが便利です
<input type="checkbox"/>	ポリ袋	ゴミ入れ、水入れ、防寒用、雨具に
<input type="checkbox"/>	ウェットティッシュ	万一水道が止まった時に便利
<input type="checkbox"/>	タオル	体を拭いたり、マスクとしても使えます
<input type="checkbox"/>	ポリタンク	蛇口のついたものが便利です
<input type="checkbox"/>	灯油用タンク	灯油は普段より多めに蓄えましょう
<input type="checkbox"/>	カセットコンロ・ボンベ	非常時、ガスを使わずに調理できます
<input type="checkbox"/>	ライター・マッチ・チャッカマン	万一ガス、電気が止まった時に便利
<input type="checkbox"/>	軍手	非常時の作業でケガを防ぎます
<input type="checkbox"/>	新聞紙・段ボール	防寒用、簡易トイレなどに
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	家族分の本数を揃えると安心です
<input type="checkbox"/>	ラジオ	電池式のを揃えましょう
<input type="checkbox"/>	乾電池	ラジオや『懐中電灯と一緒に準備しましょう
<input type="checkbox"/>	発電式ラジオ&ライト	電池がない時でも安心
<input type="checkbox"/>	カイロ	非常時の防寒用に便利
<input type="checkbox"/>	救急用品・薬	ばんそうこう、消毒液、常備薬などを
<input type="checkbox"/>	マスク	建物が壊れた時の粉塵対策として
<input type="checkbox"/>	紙おむつ	乳幼児や老人用のものを
<input type="checkbox"/>	トイレトペーパー	食器の汚れをふきとったりと節水にも
<input type="checkbox"/>	ドッグ・キャットフード	ペットの防災準備も確認しましょう

空手用品総合メーカー JKAマーク入りグッズ多数取り扱い中！ <http://www.tokyodo-in.co.jp>

株式会社 東京堂インターナショナル

東京堂 空手 検索  
(カタログ無料発送中)

親日本空手協会

J.K.A.  
東京堂インターナショナルWASH IN COLD  
DO NOT USE CO-  
MMERCIAL DRYERS  
MADE IN JAPANNEW Items  
フリート ZERO

AT-0

価格例：4号 ¥17,430

AT-1を超えたニュータイプの空手衣  
更なる軽量化を実現！まだまだ進化し続ける  
東京堂インターナショナルの空手衣その他グッズも  
ネットショップで  
好評発売中！☎ 0120-35-2997 九州支社 〒890-0016 鹿児島県鹿児島市新照院町1-19  
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9 TEL: 099-255-8471 FAX: 099-255-1547  
TEL: 03-3866-2997 FAX: 03-3864-9645 (九州支社フーダイヤル)  
☎ 0120-219-170  
✉ info@tokyodo-in.co.jp ☎ kyusyu@tokyodo-in.co.jp【日本空手協会指定ラベル】  
お付け致します！

※(株)東京守礼堂インターナショナルは平成19年4月に(株)東京堂インターナショナルへと社名変更させて頂きました



### 総本部寒稽古

去る平成24年1月23日(月)～29日(日)、毎年恒例の寒稽古が総本部道場にて行われました。

参加者は毎朝七時前に集合。東京ドームの周りを「わっしょい」という大きな声を出しながら、ランニング。その後、道場で稽古を行いました。

今年も例年に比べて、気温が低く、雪も降り、ランニングコースが凍結するという事態にも遭遇しましたが、寒さに負けず多くの会員が参加しました。



ランニングの様子。

最終日は神社に参拝し、総本部に戻った後は植木政明・首席師範が指導を行いました。稽古後は道場において、親睦会が



5年以上の皆勤賞の方々。



料理を振舞う平山裕子指導員。

### 秋季国内外全国合同合宿

開かれ、指導員特製白菜鍋、カレー等が振舞われ、一週間の労をねぎらいました。また、皆勤の参加者には植木首席師範から皆勤賞が授与されました。52年間、精勤の関根さんは恩年79歳。今年も元気に参加され生涯武道を貫く姿に大きな拍手が贈られました。

秋季国内外全国合同合宿は、世界および全国都道府県会員の技術の統一を目的として毎年開催される重要な合宿です。式段以上ならば、参加資格があります。今回の合宿の内容は①技術講習会②昇段審査(四段以上)③資格審査。午前・午後後に講習会が一回ずつ行われ(計7回)、平行して、昇段審査・資格審査・実技試験が行われました。講習会の具体的な内容は次の通り。第一回(平成23年10月6日午前)



部技かな、細かい説明、細心の注意を払って、植木政明・首席師範が指導を行いました。

- 式・参段 (二十四歩)、四段(壮鎮)、五段(抜塞小)、六段以上 (五十四歩)



今回の合宿に参加した皆さん。

首席師範は「緩急が大切です。指導者はそれを理解した上で、号令を用い、会員の指導を行ってほしい」と的確な指導を行いました。参加したアナント・ラトナー氏(イン)



会員を激励する中原伸之・会長。

- 大) 第二回(10月6日午後)
- 式・参段 (壮鎮)、四段(二十四歩)、五段(五十四歩大)、六段以上(抜塞小)
- 第三回(10月7日午前)
- 基本組手
- 第四回(10月7日午後)
- 審判講習会
- 第五回(10月8日午前)
- 受験者のための形
- 第六回(10月8日午後)
- 形
- 第七回(10月9日午前)
- 組手

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の  
**YAMAGA**

株式会社 山 雅

〒574-0046 大阪府大東市赤井1-7-4  
TEL(072)870-3677・FAX(072)870-3678  
URL: <http://www.yamaga-karatagi.com>  
E-mail: [info@yamaga-karatagi.com](mailto:info@yamaga-karatagi.com)

ド出身)は終了後「稽古を通じて、技術はもちろん、JKAが掲げる精神について再確認できた」と語ってくれました。



懇親会にて乾杯の音頭をとった大坂可治・副首席師範。



花伝書も引用する森俊博・専務理事。



合宿10回目の参加メンバー。



特別審査権を得たメンバー。

## 稽古始め・鏡開き

去る1月8日(日)、総本部道場にて、稽古始めおよび鏡開きが開催され、約80名が参加しました。

午後12時より始まった稽古始めでは、植木政明・首席師範より、「基本も組手



初稽古は慈恩と観空大で締めくくられた。

④栗原一晃・総本部指導員、上田大介・総本部研修生(椅子捕り) 午後1時から「鏡開き・式典」が総本部三階で行われました。

①椎名舞・本部研修生(壮鎮)  
②糸田力・総本部指導員(雲手)  
③忠鉢考治・総本部指導員、飯村吏毅哉・本部研修生(立ち捕り)

指導員の演武が次の順番で披露されました。



糸田力・総本部指導員の雲手。



椎名舞・本部研修生の壮鎮。



忠鉢考治・総本部指導員、飯村吏毅哉・本部研修生の立ち捕。

も同じ、崩してはならない。また、日本空手協会は蹴りが特徴の一つ、突きの三倍練習して「下さい」との指導を受けた会員は短い時間の懸命に汗を流しました。続いて、恒例となる総本部



親交を深める会員の皆さん。



無心の境地を説く森俊博・専務理事。



岩松良彦・副会長。



会長、首席師範も指導員お手製のお汁粉に舌鼓を打ちました。

合も含む数多くの大会に選手を送り出した。そのために必要なサポートは惜しみません」と力強く閉会の辞を述べ、式典は幕を閉じることとなりました。

最後は森俊博・専務理事が「今年は対外試合が多

岩松良彦・副会長の乾杯挨拶後、出席者は新年の挨拶を交わしつつ、空手談義に花を咲かせることとなりました。

中原伸之・会長が「さらなる武道空手の普及発展、品格のある青少年の育成、会員同士・地域社会との絆を深めていきたい」と挨拶。

## 中達也師範、静岡県で講演

去る1月20日(金)、静岡県・島田市六合中学校の全校生徒を対象に、中達也師範が講演会を行った。

生徒約400名を前にした中師範は、武術から武道へ至る歴史や日本独自の型、正座やイスの座り方、立ち振る舞い等と共に「武道は勝ち負けよりも礼儀を重んじる」とスポーツとの違いを説明。「武道は道を究めることが目的。勝利してもガッツポーズするのではなく、自らを高めてくれた対戦相手に感謝する心を持たねばなりません」と語りかけた。

生徒達の興味を高まってきたところで、中師範は実技を伴いながら、心と体をコントロールする方法を教えた。基本は「姿勢の正しさ」である。

「普段の姿勢が悪いと入ってくる情報(気付き)が少ないし、いざという場面で対処することができない」と熱弁をふるう中師範。

最初は半信半疑だった生徒もいたそうだが、姿勢を直すたびに瞳に光が魅了り、1時間30分の講演会は盛況の内に幕を閉じることとなった。



終了間際「昨日の我に今日は克つべし」と柳生新陰流宗家の家訓を贈り、日々努力することの重要性を説いた中師範。

## 海外便り

## 世界で頑張る仲間たち！

From  
JKAノル  
ウェーノルウェー  
25周年記念  
合宿開催

去る11月24

〜27日、ノル

ウェー・ベルゲンにて、25周年記念合宿が開催され、17カ国から600名以上が参加しました。

日本の総本部からは植木政明・首席師範をはじめ、井村武憲、中達也、谷山卓也、尾方弘二、大隈広一郎、根本敬介、奥家沙都美、猪越悠介、忠鉢考治（全て総本部指導員）、椎名舞（研修生）らが招かれました。

この合宿は、ベルゲンで最も大きな体育館で行われることとなりました。

体育館は2005年にはヨーロッパ選手権が行われた場所でもあります。

都心から10分ほどの場所にあり、5分間隔で体育館行き列車が走っているな



合宿に参加した皆さん。普段は見ることのない指導員稽古では、激しい稽古に目を奪われました。



広大な広さの体育館で行われました。

その後、それぞれのクラス①四段以上②二〜三段③初段④茶帯（1〜3級）⑤青帯（4〜5級）⑥緑帯（6〜7級）⑦黄帯（8〜10級）に別れ、稽古が行われました。

日本から訪れた指導員は、それぞれ個性溢れるレッスンを行いました。

例えば、谷山師範は壮鎮、根本師範は、拔塞大と平安五段を指導。構えから構えへスムーズに移行するために必要な軸足の使い方、素早い手刀受け等を学びました。

## 7つにクラス分け

稽古のタイムスケジュールは次の通り。

24日（木）午後5時から8時

25日（金）午後5時から8時

26日（土）午前10時から午後1時、午後1時半から午後2時半、午後3時から国際親善団体組手

27日（日）午前10時から午後1時、午後1時半から午後4時までは昇級昇段

土曜日には、記念パーティーが開催されました。

最初の稽古では、植木首席師範が全体の指導を行い、基本の大切さを説きました。

ノルウェーに長期滞在経験を持つ尾法師範は、大人気でした。

寄り足をういた組手の攻防を指導したのですが、参加者は「尾法師範の指導は我々に他人への感謝と尊敬が最も重要であり、道場の外でも我々の言動が他人を傷つけないよう、コントロールする技術こそが空手から真に学ぶべき事だと思いつた」と語ってくれました。

映画スターとして、名を馳せる中師範は、古来の持つ武道の動きで我々を驚かせました。

参加者は「鉄騎三段は、普段よく行う型ですが、我々が意識したことのない価値観の動きを学び、武道の動きとは奥深いものだ」と語りました。

井村師範とは、十手に必要なパワーと柔軟性を高めるための稽古を幾つか学びました。

二人組となり、一人を抱えながら、騎馬立ちを行うなど、厳しい場面もありましたが（抱え上げられている方も腹筋をしなければなりません）、週末の筋肉痛を楽しむことができました。

最終日の二日前に、国別対抗の団体組手が行われました。

日本、英国、ノルウェー、ドイツが参加しました。



ノルウェーの責任者であるラーセン師範と井村師範。

## 対抗戦では日本が優勝

最終日の二日前に、国別対抗の団体組手が行われました。

日本、英国、ノルウェー、ドイツが参加しました。

開催国であるノルウェーは、応援に励み、強い精神力で奮闘しましたが、最後はJKA全国大会王者、世界王者を擁する日本が優勝しました。

日本人選手のタイミングや間合いの取り方、直線的な素早い動きに目を見張りましたが、ヨーロッパ選手団もそれぞれの個性をいかんなく発揮し、日本を苦しめました。

また、ベルゲンは美しい都市を稽古の後に友人と探索することは楽しみであり、素晴らしい眺めを堪能するためにケイブルカーに乗ったり、新鮮なシーフードを食べたりして、空手以外の時間も楽しむことができました。

互いの友情と絆を深め、武道空手に関する理解と関心を深められた素晴らしい25周年記念合宿であったと思います。

（報告・JKAノルウェー）

From  
JKA  
オマーン

大隈師範、オマーンで指導

去る2011年10月17

〜21日、オマーン国・第

二の都市であるニズワに

て活動するマスカット・ニズワ空手クラブは、日本空手協会総本部から、大隈広一郎・総本部指導員（六段）を招き、5

日間の湾岸地域セミナーを開催しました。

今回の合宿には、オマーン、サウジアラビア、UAE、バレーン、クウェートから約140名が参加しました。

また、数人のオマーンの政府高官が、オマーンと日本との交流活動の一環として、合宿の開会式に出席しました。

大隈師範は、多くの国際的な空手セミナーを成功させた実績を持ち、参加者のレベルに応じた指導を行いました。

彼の卓越した技術力と指導方法は、参



今回も伝統の動きと正しい体の使い方、日々の稽古の重要性が伝えられた。



「オマーン国の面積は31万平方キロメートル（日本の約4分の3）、人口287万人、首都はマスカットで言語はアラビア語です」（大隈）

加者にレベルの向上を促し、型の練習時には国や言語を超え、皆で一体となって動く喜びを覚えました。

また、技術だけでなく、誠心誠意溢れる大隈師範の熱意は、我々の集中力を高め、さらには空手を学ぶことが、ただ汗

「大隈先生から何を学びとるか」、いつも我々はテーマを持って、合宿に臨むのですが、今回重要視したのは、空手の動き

## From JKA インド

### 第3回JKAインド 2012年冬季キャンプ

去る1月8〜12日までGCCクラブ（ムン

バイ）は、日本空手協会総本部から、大隈広一郎・師範（六段）を招いて、第3回JKAインド2012年冬季キャンプを開催しました。

大隈師範は幾度も、「真摯に稽古すれば、オマーンには世界で最高レベルの空手家を排出する可能性がある」と言いました。

その言葉に込めるべく、これからの日々の稽古に励んでいきたいと思えます。（報告/JKAオマーン）



オマーンの文化的で自然な名所を訪れ、料理に舌鼓を打った大隈師範。



組手ではスピードと反射、接近戦のカウンター（逆突き）など、大隈師範の先生である船越義珍先生からインスピレーションを受けた練習も行いました。



空手の動きを高めるために必要な伸張と収縮の動き、合宿の間もその重要性を大隈師範は言い続けました。

組手の稽古も行いましたが、大隈指導員は全てを説明するのは

段の中にある技を組み合わせ、我々今回のテーマに即した動きで、根幹の大切な部分を気付けようとしてくれました。

初日は大学のホールで行われたのですが、上半身を安定させるための腰の回転と、骨盤、背中の使い方などを学びました。

基本を大切にする大隈師範は、様々な方向に変化するために必要な軸足についての説明も行いました。

小さな子供達もたくさんいましたが、大隈師範は突き・蹴り・打ち・受けの正しい方向などを丁寧に教え、また二人組の

必要の伸張と収縮でした。これを我々は「大隈スペシャル」と呼びました。

1月8〜9日は基本および平安初段〜五段の修正に費やされました。

大隈師範は力やスピード、今回の我々がテーマとした伸張と収縮を意識させ、初心者や子供達でも迷いなく動けるように導くと同時に、間違えやすいポイントも教えてくれました。

10日からは、基本、型の他に二人組となつて、練習を行いました。

これは大隈師範が、我々のために用意していたトレーニングでした。

基本を組み合わせ、攻撃、ブロックと反撃を行うのですが、全て平安と鉄騎初

なく、三分の二程度、つまり我々が自主的に気付くように導いてくれました。

その結果、我々は大隈スペシャルはもちろん、参加者全てが技術・精神を高めることができました。

最後は、昇級昇段テストを受け、審判の資格保持者も増やすことができました。

大隈師範の真摯な態度と卓越した指導法、JKAに対する愛情に尊敬の念を抱くと共に、この様な機会を与えて下さつた総本部に心から感謝したいと思えます。（報告/JKAインド ミラノ・トリベディ）

### JKAインド国内合宿と全国大会を 開催

去る1月22日〜25日まで、インド・コルカタにて、JKAインド第29回国内合宿が開催されました。

コルカタは、インド北東部の商工業都市。ガンジス川の三角州分流出流グダリ川左岸にあります。

インドの経済・学術・文化の中心であり、1912年までインド総督府がありました。

人口、行政区457万、都市圏1321万を超え、旧称はカルカタです。

4日間の合宿には、日本の総本部より大坂可治・副首席師範をお招きしました。

行事予定

3月

- 3日(土) 定期理事会 総本部道場
- 11日(日) 高校生合宿
- 17日(土)・18日(日) 小・中学生合宿 総本部道場
- 20日(火・祝日) 小・中学生合宿 総本部道場
- 24日(土)・25日(日曜日) 小・中学生合宿 総本部道場

4月

- 12日(木)~15日(日) 春季国内外全国合宿 総本部道場
- 15日(日) 合同慰霊祭 総本部道場
- 29日(日) 船越義珍最高師範慰霊祭(松濤祭) 円覚寺

5月

- 2日(水) 日本空手協会創立記念日
- 27日(日) 定期昇段審査会 総本部道場

6月

- 10日(日) 関東学生会定期リーグ戦 未定
- 23日(土) 社員総会・定期理事会 総本部会議室
- 30日(土) 第55回全国空手道選手権大会 東京体育館

7月

- 1日(日) 第55回全国空手道選手権大会 日本武道館
- 28日(土)・29日(日) 第55回小学生・中学生全国空手道選手権大会 長野オリンピック記念アリーナ・エムウェーブ

昇段者

- 六段/OSTERKAMP TORIBIO, ROEUNG SOMANTHA (ドイツ)
- 五段/本多正昭(伊勢原)、PEKNIC JOSEF, LEITNER ANDREAS (チェコ)、NESPER ALFRED, FRITZ UDO, FAJER LOTHAR, KRINGE ROLF-WALTER, LANDGRAF ERICH (ドイツ)、JOHN CANTWELL (イギリス)、MANSOUR AHMED (ベルギー)、SCOTT DECUIR (アメリカ)、SIRCLARE K.ROBERTS (アンティグア)、HELEN STONE, JIMMY JUNO (アメリカ)、SHIMSHON HAMI-NA (イスラエル)、櫻井秀之(日本大学松戸歯学部)、岡田和浩(浜松中央)、竹中拓也(婦中)、高木智(笹神)、若林克次(伏見)、藤井隆生(西舞鶴)、吉村幸男(神戸中央)、ドゥナン・クリス(旭)
- 四段/野口裕(本部)、小田澤和久(三菱)、田中克幸(柳川)、山下慎司(宗拳会)、阿南哲也(大分南)、野島康敬、小林宏樹(小倉北)、山口明(明正館)、井本信也(人吉北)、丸林康展、播磨正昭(福岡)、廣田恵(緑)、櫻山智恵(名古屋中川)、京極史華(愛空会)、松村秀弓(太白)、平和人(熊野)、樋口栄一(四日市)、坂本春男(小古曾)、森祐二(岐西)、井上雅司、南部直弘(岐阜)、大竹泰彦(多治見北)、山岡一信(岐阜)、山内努(上市)、木内純(小諸)、板野嘉信、水間貴保(長田)、木村諭(京橋)、細見裕弘(福知山)
- 三段/増田貴久(三菱)、高岡正人(池上)、大濱馨(三菱)、佐伯敏雄(小金井)、桜井夏海(本部)、森金準人(白山)、伊保真史(防衛大)、増田勇人(藤枝南)、内村元美(沖代)、神田真奈美(大分南)、岩村幸吾、若丸龍吾(小倉南)、吉田統晃(福岡)、佐々木真士(大分市)、清水誠吾(八空会)、本村豪経(城南)、松原啓太(高知)、石川純子(八雲)、長内いずみ(福島)、松浦秀昭(富士宮)、伊藤直哉、伊藤有哉、千葉朱里(青南)、伊藤友騎、新藤健人(福源院)、大芝哲(中巨摩)、渡辺了朗、佐藤夏美(都筑)、長年徳光(八戸中央)、小村真木、駒崎佑行(金沢)、安念尚弘(勝道館)、渡辺智康(七塚)、上前誠吾(内灘)、武田行正(白山)、吉野正則(高松)、飯島崇(市原秋有空手クラブ)、近藤奈美(小牧)、白川一成(太白)、藤井敏正(群上)、中藤孝美、杉山勝彦(新小岩)、雑賀一行(稲城)、大日向剛(国分寺)、浜橋修(北浦和)、佐藤和子(西浦和)、澤山厚子(浦和謙武)、柴垣利文(南越谷)、張柱(横沢)、嵯峨真一(松川)、塚原結基(哲士会)、中野健治(泉が茂)、千原伸仁(長岡京)、横山順子(風空会)、竹内理奈(婦中)、谷川弘(スポーツアカデミー)、横山和人(風空会)、中村政雄、永井秀宗(スポーツアカデミー)、柴田博之(都南)

は、巨大な体育館で移動基本を行いました。移動基本に関しては、前後の移動中における軸足や筋肉の使い方などを事細かに説明して頂きました。

また、パートナー・ドリルや平安の型(分解を含む)の稽古では、正しい動きを反復すると同時に速度を高め、体を伸張・収縮させ、バランスを維持する稽古も行いました。

さらに体をいかに収縮・伸張させるかというデモンストレーションの一環として、上段蹴りを見せてもらったのですが、



大坂先生の伝説的な技を学び取るため、参加者は到着を心待ちにしていました。

ドリルも沢山行い、正しい姿勢(バランス)で行うことの大切さを理解させました。

二日目のトレーニング

手のトレーニングです。まずは二日目に学んだ距離とタイミングの原則を確認するためのパートナー・ドリルが行われました。

続いて、前日に学んだ基本の原則を用いた攻防ドリルを行うため、それぞれの段ごとに別れ、四人一組のグループとなりました。

午後は型の稽古です。筆記試験も行われました。

四日目は、昇級昇段と資格試験に費やされました。

昇級昇段のための得意型の直前講座や



驚異的な演武と熱意ある教育で皆を感動させ、心を鷲掴みにしました。

我々が仰天し、思わず拍手が出るほどの近距離からの蹴りや廻し蹴りを頂戴しました。

三日目は主に組

就任式の後、大坂先生は少しばかり観光をして、夕方に東京へと旅立ちました。

大坂先生の情熱は、子供から上級インストラクターまで224人の参加者全員を魅了し、忘れがたい合宿となりました。

JKAインドはこのような機会を与えてくれた総本部に感謝すると同時に今後大坂先生のような素晴らしい指導者を派遣してくれることを心から望んでいます。(報告/JKAインド アナンド・ラトナ)



大坂先生は休憩時間でも中心軸や脚力の使い方など、我々に小さなヒントを与え続けました。

審査資格のセミナーも行われました。

28日、26日、25日、24日、23日、22日、21日、20日、19日、18日、17日、16日、15日、14日、13日、12日、11日、10日、9日、8日、7日、6日、5日、4日、3日、2日、1日、0日

空手衣のヒロタ



JKAラベル

金銀ラベル：特別仕立て空手衣、洋八、朱子帯用

赤銀ラベル：既製品空手衣、並黒帯、色帯用



確かな技術と迅速な対応でお客様に満足して頂ける空手衣をお届けします。特別仕立て組手用ピナック、型用#163も好評発売中です！

東京本社

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-33-6 NSビル 1F  
Tel:03-3730-5366/Fax:03-3730-5336  
e-mial: tokyo@karategi-hirota.co.jp

福岡支店

〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉 4-2-15 住四ビル  
Tel:092-475-1810/Fax:092-475-1817  
e-mial: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

愛知工場

〒445-0802 愛知県西尾市米津町蓮台 16-3  
Tel:0563-54-3600/Fax:0563-54-5822